**第72回日本衛生動物学会東日本支部大会のご案内**

大会長：佐々木年則（国立感染症研究所昆虫医科学部）

　第72回日本衛生動物学会東日本支部大会を下記の要領にて開催いたします（<https://server51.joeswebhosting.net/~js4308/ja/meetings>）。皆様からの多数のご発表、ご参加をお待ちしております。会員以外の方々のご参加も歓迎いたします。

記

**１．開催日**

2021（令和3）年11月6日（土）

8：55　開会

9：00　追悼講演

9：15　一般演題

12：00　幹事会、昼食

13：00　総会

13：30　特別講演、シンポジウム１、２

16：45　一般演題

17:45　講演発表終了予定

（終了後スクリーンショットによる集合写真撮影）

18:00　リモート懇親会

20：00　閉会

プログラム変更の可能性があるため、最終的には大会前に送付されるプログラム集を参考にしてください。なお、大会ホームページにも掲載予定です。

**２．会場**

ZOOMによるリモート開催

**３．大会内容**

特別講演、シンポジウム、追悼講演（詳細は後述）

一般講演（13演題程度を予定）

**４．参加費**

無料

**５．参加申し込み**

参加申し込みURL（https://forms.gle/MiSks6uUeS8UhBh79）から参加事前申し込みを10月22日（金曜日）までにしてください。発表は東日本支部会員に限りますが、東日本支部会員以外でも参加できます。参加申し込みをいただいた方には、10月25日（月曜日）までに受付の連絡をします。11月1日（月曜日）までに招待メールをお送りする予定です。

**６．演題受付　8月20日（金）～9月6日（月）**

抄録ファイル（<https://server51.joeswebhosting.net/~js4308/ja/wp-content/uploads/2018/07/oral_form.docx>）をダウンロードし、例を参考に記入願います。

大会事務局（tsasakiアットマークnih.go.jp）への抄録ファイルの送付をもって演題受付となります。ファイル送付後72時間以内に返信メールがない場合は、お手数ですが大会事務局までご連絡ください。

大会事務局：

国立感染症研究所昆虫医科学部　佐々木年則

電子メール：tsasakiアットマークnih.go.jp

電話：０３－４５８２－２７４２

口演発表は日本衛生動物学会東日本支部会員の方に限ります。非会員の方で口演を希望される方は、あらかじめ支部事務局を通じて支部会にご加入ください。

東日本支部入会申し込み  
東日本支部事務局ホームページ：http://bit.ly/2M2NakS  
E-mailアドレス：24eastアットマークjichi.ac.jp（担当：加藤大智）

**７．昼食**

当日は各自お願いいたします。

**８．演題ファイル締め切り**

講演ファイル提出は、あくまでバックアップのためであり、ファイルの共有化とスライド送りは演者ご自身で行っていただきます。講演ファイルはパワーポイントで作成し、電子メール（tsasakiアットマークnih.go.jp）に添付で、**11月1日（月）までに**送信下さい。当日はPower Point 2010以降のバージョンをご用意いたします。事務局では8MB程度まで受信可能です。大容量の場合は事務局までお知らせ下さい。また、動画再生を予定される方は事務局まで事前にご相談ください。

口演ファイルをいただいた方で、72時間以内に返信メールがない場合はお手数ですが直接上記事務局までお問い合わせください。

**９．特別講演、シンポジウム、追悼講演の詳細**

**◎特別講演**

　Prof. Sassan Asgari （The University of Queensland, Australia）

（仮題）　「デング熱媒介蚊コントロールに向けた昆虫、特にデング熱媒介蚊と細胞内寄生細菌ボルバキアとの相互作用について」

**◎シンポジウム**

**１．ボルバキアの基礎と応用**

陰山大輔 博士　（国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 　　　　　　　　　生物機能利用研究部門 昆虫微生物機能研究ユニット上級研究員）

大手学 博士　(東京慈恵医科大学熱帯医学講座講師）

**2．マラリア原虫とベクターバイオロジー、ウイルスに対する昆虫の耐性機構**

筏井宏実 博士　(北里大学獣医学部獣医寄生虫学研究室准教授）

伊藤克彦 博士　(東京農工大学農学部蚕学研究室准教授）

**◎栗原毅博士追悼講演**

　倉橋弘 博士　（元国立感染症研究所昆虫医科学部室長）

　江下優樹 博士　（北海道大学人獣共通感染症国際共同研究所客員教授）

**１０. 参加者・講演者へのお願い**

【参加方法】

参加申し込みをしていただいた方には、登録した電子メールアドレスへＺＯＯＭの招待メールが届きます。ワンクリックしてパスワードを入力するだけでご参加いただけます。一方的に視聴するだけならカメラもマイクも必要ありません。

パソコン、スマートフォン、タブレットでご覧になることが可能です。パソコンの場合、ZOOMのインストールは必須ではなく、ブラウザからご覧になることができます。スマートフォンやタブレットの場合には、事前にZOOMアプリをインストールする必要があります。なお、スマートフォンでは、画面表示が小さくなってしまうことがありますので、ご注意ください。

メール記載のＵＲＬからミーティングを起動し、同じくメールに記載されているミーティングＩＤとパスコードを入力することで、ＺＯＯＭミーティングに参加可能です。操作方法が不明な方は、ＺＯＯＭヘルプセンター（https://support.zoom.us/hc/ja）等にて参加方法をご参照ください。

事前に各自でマイク、カメラ、ヘッドフォン等の作動確認をお願いします。

講演中は、演者・座長以外の方はカメラ、マイク機能をオフにしてください。

質問やコメントの際は、「手を挙げる」をクリックし、カメラとマイク機能をオンにしてください。また、質問やコメントはＺＯＯＭ内のチャットでも受け付けます。

操作方法が不明な方は、事前に大会事務局へ電子メールでお問い合わせください。

【講演用スライド】

1. 演者の方は、マイクとカメラをオンにしてください。
2. 講演中のスライド送りが、難しいようでしたら大会事務局で行います。
3. ご送信いただいたファイルは学会終了後に事務局が責任をもって消去いたします。
4. 2画面設定にしている場合、発表者ツール画面が聴衆側に表示される場合があります。その場合発表者ツール画面の表示設定で切り替えをしてください。あるいは、発表者ツールを解除してください。
5. パワーポイントのスライドは標準(4：3 縦横比)サイズで作成してください。

【ハウリング防止方法】

複数のマイクとスピーカーが同じ空間にある場合、話者以外の発している音をマイクが拾ってしまうことがあります。そのため、演者の方は講演に使用する端末以外は電源をお切りいただきますようお願いいたします。また演者以外の方は、演者の講演中はマイク機能をオフにしていただきますようお願いいたします。

【講演時間】

1. 講演時間は発表と討論を含め10から15分を予定しています。時間厳守をお願いいたします。

【座長】  
座長は、大会事務局からお願いします。

**１１．リモート懇親会**

コロナ禍で人との交流が制限されているなかで、少しでも日本衛生動物学会員の交流に貢献できればと、リモート懇親会を企画しました。学会員の皆様もあまり経験が無く、不自由を感じるかもしれませんがお気軽に参加していただければと思います。懇親会の大まかな流れは、関係者挨拶、その後小部屋（3～10人の小さなグループ）に分かれてご歓談いただき、親交を深めてもらえればと思います。

**１２．支部大会に関する情報発信**

大会に関する情報は日本衛生動物学会のホームページ上で随時お知らせいたしますが、支部会のお知らせメールでも発信予定です。

以上